



平成27年 6月29日

各 位

会 社 名 株式会社 J ス ト リ ー ム
 本社所在地 東京都港区芝二丁目5番6号
 代表者氏名 代表取締役社長 石松俊雄
 (コード番号: 4308 東証マザーズ)
 問い合わせ先 取締役 管理本部長 保住博史
 電話 03-5765-7744

支配株主等に関する事項について

当社の親会社であるトランス・コスモス株式会社について、支配株主等に関する事項は、以下のとおりとなりますので、お知らせいたします。

1. 親会社、支配株主（親会社を除く。）又はその他の関係会社の商号等

(平成27年3月31日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権 所有割合(%)	親会社等が発行する株券が 上場されている証券取引所等
トランス・コスモス株式会社	親会社	53.78%	株式会社東京証券取引所 市場第一部

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的關係

当社は、親会社であるトランス・コスモス株式会社を中心として構成される企業集団に属しております。トランス・コスモスグループは情報サービス事業を営んでおり、当社はデジタルマーケティングサービスという事業領域の中で動画・音声を使ったリッチウェブコミュニケーションを実現するためのサービスとインフラを提供しております。当社はトランス・コスモス株式会社及び当社の兄弟会社と事業上の関係をもっております。当社の事業領域について、当社は同グループ内で独立した地位を確立しております。

トランス・コスモス株式会社との人的関係については、平成27年3月末現在において当社役員12名（取締役8名、監査役4名）のうち、取締役3名、監査役2名がトランス・コスモス株式会社の使用人を兼務しております。また、当社管理部門において出向者2名を受入れしております。

(役員兼務状況)

(平成27年3月31日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ 企業での役職	就任理由
社外 取締役	貝塚 洋	トランス・コスモス株式会社 常務執行役員営業統括副責任者	同取締役はトランス・コスモス株式会社において営業関連の要職に就いております。IT業界におけるマーケティングに関する豊富な知見を有しており、当社の経営を監督する為に必要なキャリア、資質と高い見識を備えていることから当社取締役に就任しております。

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
社外取締役	井上 博文	トランス・コスモス株式会社 執行役員 デジタルマーケティングサービス総括責任者兼デジタルマーケティングサービス総括ウェブインテグレーションサービス本部長 株式会社トランスコスモス DMI 代表取締役社長 株式会社トランスコスモス・テクノロジーズ 代表取締役会長	同取締役はトランス・コスモス株式会社のデジタルマーケティングサービスにおけるグループ経営戦略の要職に就いており、業界に関する知見が豊富であることから当社取締役に就任しております。
社外取締役	宮澤 範充	トランス・コスモス株式会社 執行役員 デジタルマーケティングサービス総括アカウントエグゼクティブ本部長	同取締役はトランス・コスモス株式会社のデジタルマーケティングサービスにおけるグループ経営戦略の要職に就いており、業界に関する知見が豊富であることから当社取締役に就任しております。
社外監査役	平井 孝始	トランス・コスモス株式会社 社長室 ジェネラルマネージャー 応用技術株式会社 社外監査役	同監査役はトランス・コスモス株式会社で経営部門の要職に就いており、当社の経営を監督する為に必要な資質と高い見識を備えていることから当社監査役に就任しております。
社外監査役	諏訪原 敦彦	トランス・コスモス株式会社 関係会社経営管理本部 本部長代理 応用技術株式会社 社外監査役	同監査役は同社の管理部門の要職に就いており、上場会社の管理業務に関する知見が豊富であることから当社監査役に就任しております。

(出向者の受入れ状況)

部署名	人数	出向元の親会社等又はそのグループ企業名	出向者受入れ理由
管理本部 総務部	2名	トランス・コスモス株式会社	管理部門強化のため当社から依頼

親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系などの面から受ける経営・事業活動等への影響等

当社はトランス・コスモス株式会社及びそのグループ企業との協力関係の下、トランス・コスモスグループの経営資源を有効活用しつつ事業を展開しております。同社の営業規模からくる豊富な顧客層へのアクセスや情報収集能力、短期間に株式公開や公開市場変更などを行ってきたことによる経営実務面でのノウハウなどを活用できております。また、トランス・コスモスグループ企業に対する余資運用として、親会社の子会社ティーシーアイ・ビジネス・サービス株式会社に金銭の預け入れを行っております。

親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、親会社等やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系などの面から受ける経営・事業活動等への影響等がある中における、親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びその為の施策

トランス・コスモスグループは大手通信系の企業群に属さない独立系の企業集団であるため、同グループに属することによる当社の事業展開に関する制約はほとんどありません。当社はインターネット業界の中でも映像配信を事業の中核としており、トランス・コスモスグループの多数の企業内においても、代替可能性がなく独立した地位を持っております。また当社はトランス・コスモス株式会社に対して映像配信、制作などのサービスを提供しておりますが、当社の事業活動はこうしたグループ内の取引に依存する状況にはありません。

親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社はトランス・コスモスグループの各企業と協力関係を保ちながら事業展開する方針ではありますが、グループ内での事業領域の棲み分けがなされており、また招聘しております取締役、監査役による当社経営への影響は、独自の経営判断を妨げるほどのものではなく、独立性が十分に確保されているものと認識しております。

3．支配株主等との取引に関する事項

特記すべき事項はありません。

4．支配株主との取引等を行う際における少数株主の保護の方策の履行状況

トランス・コスモス株式会社及び同社グループとの取引条件については、他の取引先との取引と同じく、契約条件や市場などを参考にしながら合理的に決定され、特別な取引条件はありません。人的関係についても、社外取締役及び社外監査役に親会社の使用人が就任しておりますが、当社の事業運営上の意思決定は、当社並びに全ての株主にとって最善の利益となるように当社独自で行っており、親会社からの独立性は確保されていると考えております。

以上